

保護者のみなさま、お子さまとごいっしょにお読みください。

すこやか相談室だより



令和6年 9月

三芳町立三芳小学校



みなさん夏休みは有意義に過ごせましたか？生活リズムが乱れてしまった人は、少しずつ元に戻すようにしてくださいね。

1学期の相談室利用者数はのべで122名でした。4年生以上の利用が多く、友人関係のトラブルや悩み相談が主なものでした。みなさんは学校では勉強だけではなく、人間関係も学んでいます。自分と関わる多くの人の間で、個性を大切にしながらルールを守り、係活動や委員会活動など、自分以外の誰かのために働いたり、仲間と共に1つの目標に向かってがんばったり、気持ちを共感する経験をたくさんしてほしいのです。1人1人が2学期の目標を達成出来るように日々を大切に過ごしてください。応援しています。

～「なんとかなるさ」でのりきろう～

「なんとかなるさ」は魔法の言葉です。そう口にするだけで、なんとかなりそうな気になります。心配事がたくさんあるとき、不安でたまらないときは「なんとかなるさ」と口に出してみれば、楽になれます。

ただし、することをしないで「なんとかなるさ」と思ってもだめです。「なんとかなるさ」はさぼるための口実ではありません。

不安をへらす1番の方法は、今するべきことをきちんとしておくことです。がんばっても失敗することはありますが、後悔はしないで済みます。するべきことをしておけば、不思議と気持ちが楽になるものです。「人事を尽くして天命を待つ」（人としてできる限りのことをして、結果は運命にまかせる）ことが大切です。

